

高坂丘陵みどりの会 打合せ議事録（全体会議）

日時 令和5年7月22日（日）14時～15時50分

場所 高坂丘陵市民活動センター 和室大広間

出席 19名参加

議題 ①6月～7月の活動状況報告

②KMCの取り外し及び保管について（8月）

③カシナガ穿入木の確認

④ナラ枯れ現地調査概要（9月）

⑤文化祭実行委員会(7/21開催)の報告

議事

1. 門馬代表の挨拶

2. 議題②③④について、今後の活動計画と現在について、プロジェクターによる説明があった。

（プロジェクターによる説明内容は“丘陵みどりの会ホームページ”へ掲載予定）

- ・マスアタックは5月下旬～6月中旬に発生したと推測。（炎暑で早まった）
- ・7/22 現在カシナガの捕獲累計(649,321頭)。
- ・近隣の物見山、平和資料館、山村学園短大付近でもナラ枯れが多く発生。葉が黄変。
- ・防除活動が追いつかないのは事実。（KMC数不足、ラッピング数不足、KMC設置場所選定）
- ・ホバリングするカシナガを捕獲する KMCには限界がある。
- ・ラッピングした木も枯れている。（根から入る？ フィルム破り？ 樹高2m以上無防備）
- ・ナラ枯れ現地調査の実施（9/24まで）、調査項目に追加有り。
- ・KMCトラップは8月に回収、洗浄、箱詰め後、まちづくり公社へ保管依頼する。別途案内する。
- ・ナラ枯れ収束判定は一般的に穿入生存木率が50%以上。
- ・10月に調査報告書作成。（報告書構成はコンパクトに、各チームに活動内容をまとめてもらう）

3. 議題①について

（ア）松風公園チーム

- ・カシナガのサイクル、アタックタイミングでの捕獲だけやっていたのではダメで、それ以外の捕獲タイミングは考えられないか。KMC以外の捕獲方法がないか。
 - ▶我々が最初の経験者ではなく、先行活動情報から今のところホバリング捕獲が現実的と選択。
- ・立ち枯れ木は高所もフラスが発生している。
 - ▶ホバリング捕獲のKMCでは全数捕獲はできないので穿入は起きる。ピークを下げ、穿入枯木にならないようにするのが活動目的。
- ・今カシナガが入っている木から出られないようにできないか。
 - ▶カシナガブロックというコーティング剤はある。これは外部からの穿入防止が本来の機能。最近被害木伐採後の脱出防止用に切り株に塗布している（かきの木公園例 HP掲載済）
- ・捕獲回収は4回、KMCの数を増やせばもっと捕獲できる。KMCが足りなかった。
- ・KMCとTWTの割合（6：4）
- ・実際のマスアタックは6月1日～6月20日、その予測ができなかった。
- ・あらたな穿入木が20本あった。
- ・20cm以下のコナラ4～5本にカシナガの穿入があった。

高坂丘陵みどりの会 打合せ議事録（全体会議）

- ・コナラ、クヌギ以外に、カシの木にもカシナガの穿入があった。
 - ▶「カシ」ノナガキクイムシはコナラ属のカシにも穿入します。松風緑地ではクリが被害に。
- ・くりの実公園ではKMC設置木が立ち枯れとなった。現在、ナラ枯れ木は10本。

(イ) 千年谷チーム

- ・カシナガがKMC設置場所を嫌って、別のところをアタックしているかのようだった。
- ・ラッピングを木にピッタリ貼付けるのではなく、木とラッピングの間に余裕を持たせて貼ることでカシナガを出られなくすることができないか。
 - ▶ラッピングの目的は穿入防止。ラッピングの根本側は端面の露出がなくまたピッタリ隙間なく貼り付ける必要がある。今ラッピングの中でフラスが出ているのは、穿入されたということ。
- ・KMCのメンテナンス作業を簡易化できないか。メンテ作業が楽になればKMC増設が可能となる。現状では漏斗が外れると他の漏斗へも連鎖し、修復時間が急増する。

(ウ) 松風緑地チーム

- ・捕獲回収は4回、トラップ数を増やせばもっと捕獲できる。KMCが足りなかった。
- ・捕獲対象木12本、KMC36個の陣容でも効果があった。KMCによる捕獲頭数は多かった。
- ・ラッピングした木にも穿入があった。KMCの数が多ければ、もっと多く捕獲できたはず。

(エ) ちご沢の森チーム

- ・7/16 ボトル交換のみ、猛暑のため活動時間短縮化（9:00～10:36）を図った。
- ・7/16 作業で5回目の捕獲回収、毎回、全ボトル(48基)でカシナガの捕獲あった。
- ・7/16 ボトル1本の3割がカシナガで満たされる大量捕獲があった。ただし、これまでこのような大量捕獲されたKMC設置木はなかった。これがマスアタックか？
- ・当初、設置木周辺のフラス発生は比較的少なかったが、ここに来て、設置木周辺も普通にフラス発生が見られるようになった。
- ・ナラ枯れ状態は7/2時点で6本、7/16時点では20本へ急増加。
- ・カシナガ捕獲頭数は7/2(27,639頭)から7/16(31,111頭)と増加した。
- ・ナラ枯れ状態⇒KMC設置木(2本)、ラップ巻木(1本)

(オ) 桜山緑地チーム

- ・5/23～7/2、4カ所でカシナガ捕獲(128g)、内、ゆすらうめで半分捕獲、立ち枯れ2本。
- ・やと(谷)で繁殖か？ 鳶はカシナガ防除にはならないことが判明。
- ・竹を使ってビニールが穿入木に付かないように巻いて、時期がきたら、一網打尽に捕獲する。

3. 議題⑤について

- ・7/21 高坂丘陵地区文化祭 第1回実行委員会が開催された。
- ・実行委員長・・・長谷川さとえ(コリーネ・コーラス)
- ・副実行委員長・・・野原礼子(オカリナサークルあすか) 松田敏和(高坂ガーデニングクラブ)
後藤博(丘陵みどりの会)
- ・事務局・・・高坂丘陵市民活動センター 担当 長嶋、新井 (☎0493-35-4311)
- ・参加は24団体(昨年度21団体)
- ・文化祭開催日時

○11月11日(土)9:00～15:00

高坂丘陵みどりの会 打合せ議事録（全体会議）

○11月12日(日)9:00～12:00

- ・準備(備品の設置、作品搬入等)は11月10日(金)午前から、文化祭終了後に片付け清掃等がある。
また開催期間中は説明員の分担があるためご協力をお願い致します。
- 4. 東松山文化まちづくり公社広報誌「LINK」秋号
 - ・ナラ枯れ防除活動の記事掲載で写真を求められデータを送った。
- 5. 市民環境会議
 - ・8月20日10時から 演題「東松山市の生き物」で講演があります。各自申込参加のほど。
- 6. 会計
 - ・白山郵便局長より丘陵みどりの会へ寄付の申し出あり、活動資金として受領いたしました。
 - ・今年度会計進捗 残高 63,770 円
- 7. 次回以降の全体会議予定
 - ・8月26日(土)10時～12時 高坂丘陵市民活動センター 和室大広間
 - ・9月23日(土)10時～12時 高坂丘陵市民活動センター 和室大広間
 - ・10月21日(土)10時～12時 高坂丘陵市民活動センター 和室大広間

以上